

ソロチェアアンパイア（SCU）のやり方

中信高体連テニス専門部

1. ラインの判定（アウトやフォールト）以外のすべてのアナウンスおよびコールを行う。

- 「フットフォールト」「ノットアップ」「タッチ」などはSCUが行う
- アナウンスおよびコールは大きな声で！

2. 選手の判定が明らかに誤りであった場合、直ちにオーバールール（判定の破棄）をする。

ただし、選手の抗議によってオーバールールをしてはいけない。

- 明らかにインのボールをアウト（またはフォールト）とコールした時
⇒ 「コレクション（ボール ワズ）グッド」とコール
アウト（またはフォールト）とコールした選手の失点となる
- ネットに触れたサーブがサービスコート内に正しく入ったにもかかわらず、選手が「フォールト」とコールし、SCUがそれをオーバールールした時
⇒ サービスのやり直し（レット）となる
- 明らかにアウト（またはフォールト）のボールをプレーし続けた時
⇒ 「アウト（またはフォールト）」とコールし、その判定が成立する

3. 「レット」のコールはSCUが行う。選手が「レット」をコールすることはできない。

- サービスの「レット」をコールする
 - 次の場合、直ちに「レット」をコールしてプレーを止める
 - ・ インプレー中に他からボール等が進入してきたとき
 - ・ 選手が無意識に持ち物（ボールや帽子等）をコート上に落としたとき
- 「レット」とコールした時

	イン	ポイントのやり直し
選手がボールを打った後、そのボールが	<u>明らかな</u> エース	打った選手の得点
	アウト	打った選手の失点
選手がボールを打つ前	ポイントのやり直し	

※ 持ち物の落下は、1回目は上記表に従い、2回目以降は落とした選手の失点となる

- 誤って選手が「レット」とコールした場合

そのコールによって、プレーが停止した	コールした選手の失点
そのコールに関係なくプレーが継続し、ポイントが終了した	そのポイントが成立
そのコールに両選手が合意し、やり直しに同意している	ポイントのやり直し

4. 試合中、SCUは次のことを心掛けて行ってください。

- サービスのライン判定は特に注意する。
明らかにフォールトであるのにプレーが続いたときは、勇気をもって「フォールト」のコールを！
- ライン際のボールには「グッド」のハンドシグナルを出して、選手の判定補助を行う。